

事務事業マネジメントシート

【 評価年度： 令和 7 年度 】

事務事業の概要・基本情報

事務事業名	林業用施設単独災害復旧事業				会計区分	1	一般会計	所管部署	農林水産課								
					予算科目	11	款					1	項	2	目	災害復旧費	
事業番号	5231				事業区分	施設維持管理等事業			シート入力	R 4 年度	R 5 年度	R 6 年度					
評価の種別	□ 詳細評価				簡易評価（事業の概要・結果のみ）				所属長名	鍋田	鍋田	鍋田					
総合計画での位置づけ	基本目標	産業振興都市の創造					担当責任者	大塚		大塚	大塚						
	基本施策	持続的な林業・水産業の振興						事務担当者	立田	出本	出本						
根拠法令等	農林水産業施設災害復旧事業費国庫補助金の暫定措置に関する法律（暫定法）								事業開始年度	平成 17 年度 令和 ※合併前からの継続事業は平成17年度と入力							
関係する計画等													事業終了年度（予定）	令和 6 年度(予定) □ 設定なし			
事業の目的【ゴール】	対象	森林組合 林業従事者							事業開始年度	平成 17 年度 令和 ※合併前からの継続事業は平成17年度と入力							
目指すべき姿を簡潔に	意図	被災箇所の復旧を行い、林業用施設の機能回復を図る。															
事業内容【アクティビティ】	補助災害で対応できない林道の機能回復								事業終了年度（予定）	令和 6 年度(予定) □ 設定なし							
具体的な内容、どのような方法で実施しているのか																	
事業の実施方法	□ 直営	□ 一部委託	□ 全部委託	□ 指定管理	□ 補助金・負担金等	□ その他（	）										
本事業とSDGs (持続可能な開発目標)との関連性	□ ゴール 1	貧困をなくそう			□ ゴール 7	エネルギーをみんなに そしてクリーンに			□	ゴール13	気候変動に具体的な対策を						
	□ ゴール 2	飢餓をゼロに			□ ゴール 8	働きがいも経済成長も			□	ゴール14	海の豊かさを守ろう						
	□ ゴール 3	すべての人に健康と福祉を			□ ゴール 9	産業と技術革新の基盤をつくろう			□	ゴール15	陸の豊かさを守ろう						
	□ ゴール 4	質の高い教育をみんなに			□ ゴール10	人や国の不平等をなくそう			□	ゴール16	平和と公正をすべての人に						
	□ ゴール 5	ジェンダー平等を実現しよう			□ ゴール11	住み続けられるまちづくりを			□	ゴール17	パートナーシップで目標を達成しよう						
	□ ゴール 6	安全な水とトイレを世界中に			□ ゴール12	つくる責任つかう責任											

前回評価の振り返り

評価年度 令和 3 年度	事業遂行に係る課題・改善点	課題解決に向けた具体的な方策等	左記に対する対応状況
最終判断	市有管理林道について、被災状況の把握に努める必要がある。	被災した林道について、森林組合、地元関係者等と連絡を密に情報共有を図る。	早期復旧作業を実施することで、通行車両等の安全確保に努めた。
現状維持			

事業活動への投入コスト・人員【インプット】

予算額・執行額及び財源内訳（千円）

事業費の内訳

項 目		R 4 実績	R 5 実績	R 6 実績	R - 要求		節	細節	事業費（千円）				摘 要 ※代表的なものを簡潔に
									R 4 実績	R 5 実績	R 6 実績	R - 要求	
予算	当初予算			23,000		例 年 支 出 の あ る も の 臨 時 的 な も の	委託料			940	3,860		崩土撤去
	補正予算		950	▲ 200									
	前年度から繰越												
	予備費等												
	計	0	950	22,800	0								
決算	執行額		940	22,082									
	翌年度へ繰越		0	0									
財源内訳	国庫支出金						委託料				18,222		林道石畳上灘線災害復旧測量設計
	県支出金												
	地方債			14,200									
	その他												
	一般財源		940	7,882									
執行率（％）		-	98.9％	96.9％									
当初予算＋補正予算に対する執行額の割合(％)		-	98.9％	96.9％									
正規職員の人工数		0.27	0.21	0.21									
1人工当たりの人件費単価		7,794	7,765	7,895			上記以外の事業費合計						一般事務費、上記で書き表せないもの
※ 執行額＋人件費		2,104	2,571	23,740			事業費の総計		0	940	22,082	0	

事業活動の実績【アウトプット】

事業活動の成果【アウトカム】

活動指標	項 目		単位	目指す方向性	R 4 実績	R 5 実績	R 6 実績	事業遂行に係る工夫点・事業成果	地域事務所や地元区長等の協力を仰ぎ、被災状況の把握に努めている。関係者との連携を密にし、早期復旧を図る。
	指標①	崩土撤去等	件	—	0	3	7		
	指標②							事業遂行に係る課題・改善点	被災した林道について、地元関係者と連絡を密に復旧作業を実施することで、通行車両等の安全確保に努めた。
	指標③								
	指標④							課題解決に向けた方策等	被害を最小に抑えるためにも、日常の道路パトロールを行い、日頃から防災意識の高揚を図る。

※ 目指す方向性が「－」の指標は、「事業把握のための実数」が入力されています。